

平成27年度国勢調査広報アクションプラン（案）



基本方針

基本的な考え方

- 平成27年度国勢調査の実施に当たっては、
 - ・調査員確保対策、集合住宅対策
 - ・オンライン調査の推進 など、調査の課題解決に向けた、重点化した広報を実施
- 平成26年度・27年度の2か年にわたって広報を行うこととし、
 - ・26年度においては、調査員確保や調査の協力依頼など、取組に時間を要する課題の広報
 - ・27年度においては、オンライン調査の推進など、調査自体の広報 を推進

広報テーマ

- ◆平成26年度広報テーマ：「調査員募集」「マンション等における調査協力依頼」
⇒地方公共団体における調査員募集やマンション等における調査協力依頼などの調査に関する活動について、より円滑に実施できるよう、国がサポートする
- ◆平成27年度広報テーマ：「調査の実施周知」「インターネット回答の推進」
⇒調査の実施周知など短期的かつ集中的に実施することで効果が期待できるものについて国が主体となって、地方公共団体等と連携しながら展開する

広報のポイント

○広報の対象を明確化する

広報の重点的対象
 【調査員募集】主婦、定年退職者、マンション管理者、大学生
 【マンション等における調査協力依頼】オートロックマンション、ワンルームマンション
 【調査の実施周知】調査にそもそも関心がない人、調査の意義を理解しているがプライバシー意識が高く協力したくない人、調査の意義を理解し協力意思もあるが面倒くさい人
 【インターネット回答の推進】若年層、中高年層

○統計局が主体性を持って広報を企画する

・各広報の目的、対象、訴求内容を具体的に指示し、広告代理店等からそれを具現化するアイデアを引き出す
 ・契約をひとまとめにせず、媒体によっては、それを得意とする請負者が担当できるよう配慮する

○従来の広報にとらわれずコンテンツを検討する

・従来の広報にとらわれず、興味を引く、斬新なアイデアも取り入れる
 ・ストーリー性のある動画やCMなど、人々の関心を引き、印象に残りやすいものを企画する
 ・各対象者のインサイト(内的動機)を反映したコンテンツを検討する

○調査に協力する「空気づくり」を行う

・「ネット選挙」のように、広まりやすく、ニュース性のあるキャッチコピーを拡散する
 ・若者には社会問題、主婦には子育てや生活問題、高齢者には健康問題など、各ターゲットの心を動かすテーマに関連づけて、自分たちの生活に影響があることをアピールする
 ・インフルエンサー・アンバサダーを確保、活用する

○SNSなど効果的な媒体を有効に活用する

・FacebookやLINE等のSNSは人から人へと爆発的に広まる要素があるため、広報活動へ引きつけるツールとして積極的に活用する
 ・SNSのコンテンツはおもしろいもの、ゲーム性のあるものを企画し、拡散されるための工夫をこらす
 ・LINEのスタンプ(スマホをもったセンサスくん)など、拡散のためのアイテムも活用する

平成26年度の取組

総合企画

調査員募集に関する広報

- 調査員募集用動画の作成
 - ・調査員の仕事内容及び国勢調査の概要を紹介する
- 広報サイトの構築
 - ・調査員募集情報及び国勢調査に関する情報を掲載する
- ポスター・リーフレットの作成

マンション等における調査協力依頼に関する広報

- 広報サイトの構築
 - ・マンション等における調査協力依頼に関する情報及び国勢調査に関する情報を掲載する
- パンフレットの作成

平成27年度広報に向けた準備

- 平成27年度広報に向けた検討会議の実施
 - ・平成27年度の総合企画等の実施に向けて、広告代理店の担当者等と検討会を開催し、プロの視点も踏まえた企画を行う
- データビジュアライゼーション
 - ・上記検討会の結果も踏まえ、国勢調査のデータを活用した動画等を作成し、you tube などを通じ広報を実施する

その他

調査員募集に関する広報

- 大学生の活用
 - ・調査員を経験することにより、国勢調査に対する理解を深め、将来的な協力が見込める大学生へのアプローチを検討する
- 情報収集
 - ・調査員経験が豊富な者のポジティブな経験や調査員を続ける理由等をインタビューし、企画に資するインサイトを引き出す

平成27年度広報に向けた準備

- 標語及びポスターの募集
 - ・小学生及び中学生を対象としたポスターコンクールを開催する
 - ・小学生、中学生及び一般を対象とした標語コンクールを開催する
- 協力者の確保
 - ・統計関係者のメーリングリストを作成し、情報提供を行う
 - ・インフルエンサーを活用し、アンバサダーを獲得する
 - ・インターネット回答の推進等について、検索サイトなどネット関連の企業に情報提供し、タイアップした取組について検討する